

街路事業

資料 2 - 1

なすしおばら 那須塩原都市計画道路 3・4・8号 藤原西那須野線
ふじはらにしなすの
にしなすのていしゃじょう なすしおばらし ながたちょう
(一般県道西那須野停車場線) 那須塩原市 永田町工区
(平成27(2015)年 3月 完成)

1. 事業概要

都市計画道路 3・4・8号藤原西那須野線は、JR 宇都宮線西那須野駅を起点とし、東北自動車道西那須野塩原 IC 方面、国道 400 号との交差点を終点とする那須塩原市西那須野地区中心市街地の骨格を形成する重要な幹線道路である。中でも本工区は駅前の小売店が密集し、朝夕の通勤通学時間帯には多くの歩行者・自転車及び自動車の利用が見られる区間である。

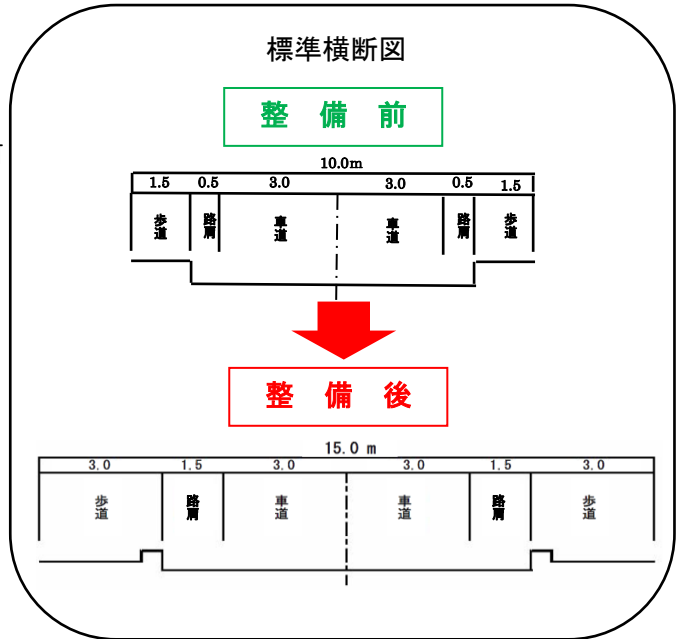
しかし、整備前は、1.5m程度の歩道の上に電柱が立ち並んでいたことから歩行空間が狭く、自動車と歩行者、自転車が錯綜し、危険な状況となっていた。

また、那須塩原市では商業の活性化と市街地の改善を図るため、旧西那須野町中心市街地活性化基本計画に基づき、都市再生整備計画事業を導入し、地元との協働のもと、様々なソフト・ハード施策に取り組んでいた。

このため、栃木県では、「円滑で快適な通行の確保」、「安全で安心な通行空間の創出」、「中心市街地活性化への寄与」、「魅力的な都市景観形成と都市防災軸の強化」を目的として、市が実施する都市再生整備計画事業と一体となり、平成 20 年度から現道拡幅及び電線共同溝の整備に着手し、平成 27 年 3 月に完成した。



- ◆事業名 : 街路づくり事業 (交付金)
- ◆事業主体 : 栃木県
事業箇所 :
- ◆都市計画道路 3・4・8 号藤原西那須野線
(一般県道西那須野停車場線) 那須塩原市永田町
- ◆全体延長 : 620m
- ◆幅員 : 15.0m (2車線)
- ◆総事業費 : 約 14.6 億円
- ◆事業期間 : 平成 20 年度～平成 26 年度



2. 事業の目的・必要性

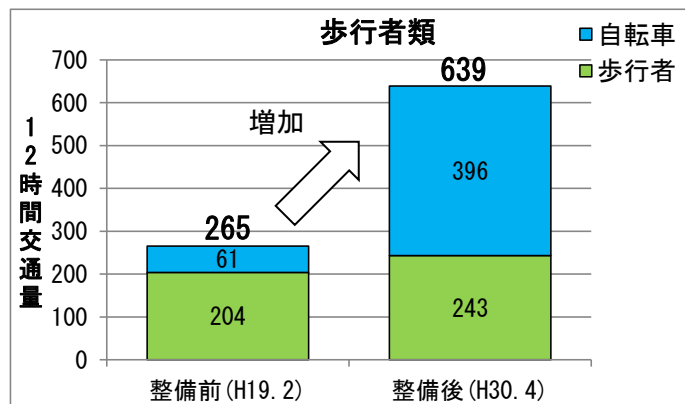
- ①円滑で快適な通行の確保
- ②安全で安心な通行空間の創出
- ③中心市街地活性化への寄与
- ④魅力的な都市景観形成と都市防災軸の強化

3. 事業の整備効果等

①円滑で快適な通行の確保

- 1) 歩道幅(整備前 1.5m→整備後 3.0m)と路肩幅(0.5m→1.5m)、及び、電線の地中化により歩行者や自転車が快適に通行できるようになったとともに、市が実施する都市再生整備計画事業と一体的に整備を行ったことで歩行者・自転車の交通量が増加した。

事業区間における歩行者・自転車交通量



出典 : 栃木県大田原土木事務所
交通量調査データ

- 2) JR 西那須野駅へのアクセス性が向上したことで、JR 西那須野駅の利用者数が増加するなど、停車場線としての機能向上に寄与している。

都市再生整備計画事業で駅前に整備された施設



駅西口広場

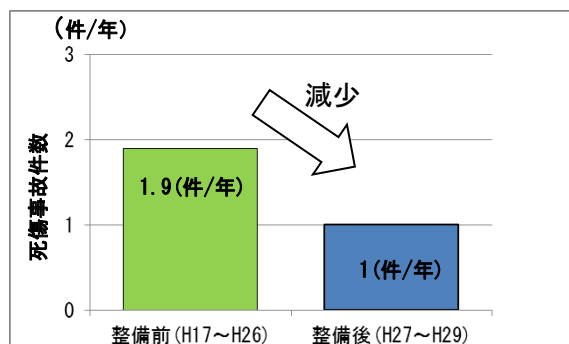


駅西口駐輪場

②安全で安心な通行空間の創出

- 1)歩道や車道の拡幅により、歩行者や自転車と自動車が別々の空間を移動できるようになったため、交通事故（人身事故）件数が減少し、地域の安全性が向上している。

交通事故件数



出典：栃木県警データ

- 2)本街路事業は「西那須野地区交通バリアフリー特定事業」の特定経路に認定を受けていたことから、車道と歩道の段差を解消し、視覚障がい者誘導ブロックを整備した。周辺の道路網と一体に、バリアフリー基準に適合した整備を行ったことで、すべての人が安心して通行できる空間が創出された。

歩行者・自転車の通行状況



<整備前>



<整備後>

③中心市街地活性化への寄与

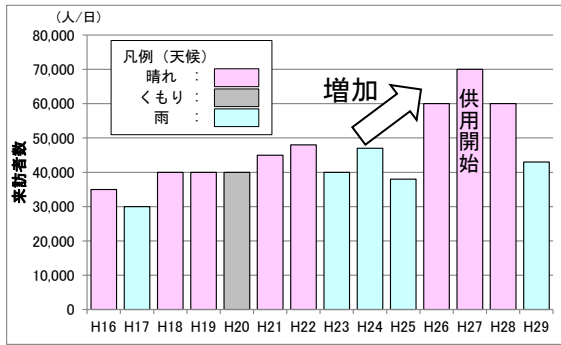
- 1) JR 西那須野駅西口の商業の活性化と市街地の改善を図るため、那須塩原市が地元と協働で取り組んできた様々なソフト・ハード施策と、本街路事業による円滑性や安全性などの整備効果との相乗効果により、中心市街地の活性化に寄与している。

○本街路事業の整備が市街地活性化に寄与していると感じている人の割合：70%

- 2)毎年夏休み期間中に実施される「西那須野ふれあいまつり」では本事業箇所をまつり会場の一部として利用しているが、整備後の来訪者数は増加傾向であり、イベント空間として利用しやすくなっていることから、街なかのにぎわい創出に貢献している。

○西那須野ふれあいまつり来訪者数推移と主催者ヒアリング結果

<西那須野ふれあいまつり来訪者数推移>



出典：那須塩原市西那須野支所商工観光課データ

<整備後の西那須野ふれあいまつりの状況>



<主催者：西那須野商工会ヒアリング結果>

- ◇車道および歩道が広くなり、ゆったり祭りを観賞できる。
- ◇道路への出店がしやすくなった。
- ◇歩行者天国にするので、広くて歩きやすい。
- ◇歩道のマウントアップがセミフラット構造になり、高低差が無く歩きやすくなった。
- ◆車道と歩道の歩車道境界ブロックに、つまずきやすい。

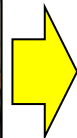
④魅力的な都市景観形成と都市防災軸の強化

- 1)電線類の地中化と歩道の美装化により、西那須野地区の玄関口として、魅力的な都市景観が形成されている。
- 2)電線類地中化により電柱を撤去し、避難路として十分な道路幅員を確保したことで、都市防災軸としての機能が強化がされている。

道路空間の状況



<整備前>



<整備後>

4. 事業による環境の変化

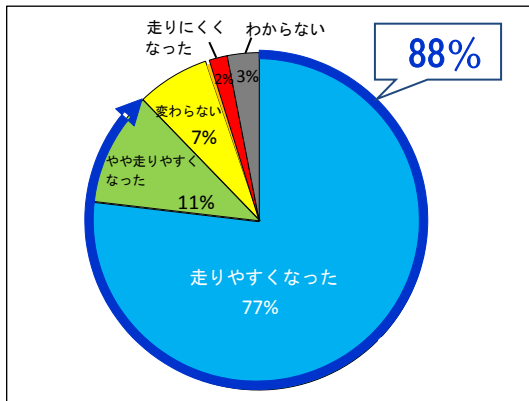
歩道の美装化に伴うインターロッキングのレイアウト等については地元の意見を盛り込むことで、より地域に親しみやすい良好な都市景観や街並みを創出しました。

5. 地元の声（アンケート結果）

3・4・8号藤原西那須野線（一般県道西那須野停車場線）永田町工区の整備効果を検証するため、地域住民やJR西那須野駅利用者、企業等にアンケート調査を実施した。

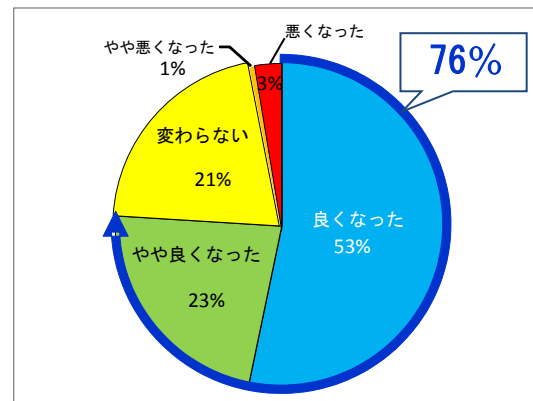
（回答数233件 / 配布数505件：回収率46.1% ※有効回答数は設問により異なる。）

(1) 走りやすさ/歩きやすさ



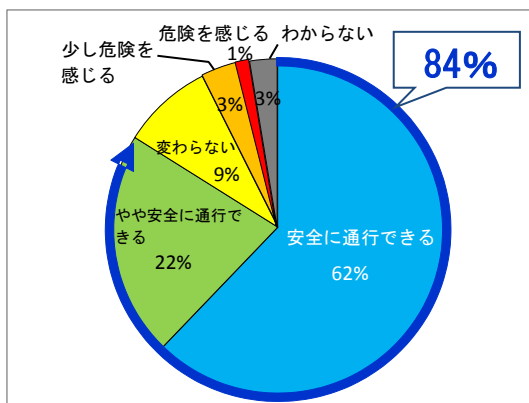
88%の方が、良くなったと感じている。

(2) 日常生活の利便性



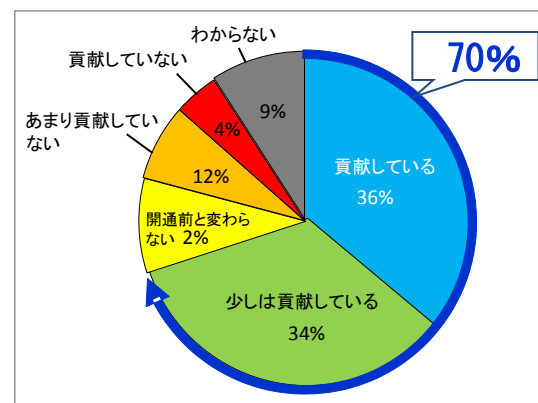
76%の方が、向上したと感じている。

(3) 通行時の安全性



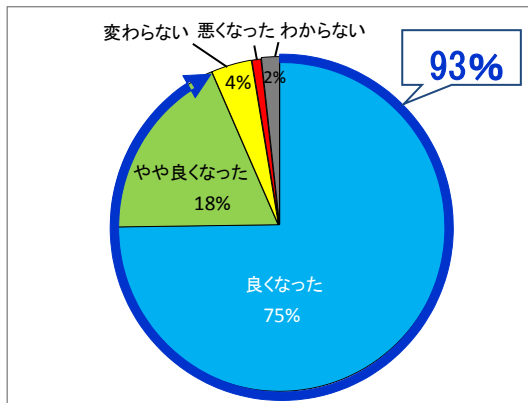
84%の方が、向上したと感じている。

(4) 市街地活性化への寄与



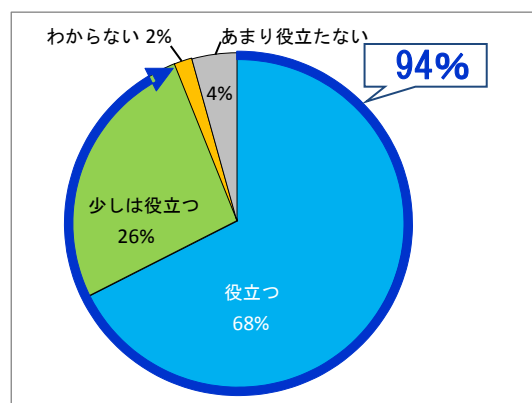
70%の方が寄与していると感じている。

(5) 市街地の道路景観



93%の方が、良くなったと感じている。

(6) 市街地の防災機能



94%の方が、役立つと感じている。

(7)自由意見

- ◇歩きやすくなった。安全に移動できるようになった。
- ◇電線が地中化され明るくなった。景観が良くなった。
- ◇市街地の活性化につながった。
- ◆自転車が歩道を通行したり、車道を逆走するため危険
 - ・国道4号まで、整備を延伸してほしい

6. 今後の事後評価の必要性及び改善措置について

都市計画道路3・4・8号藤原西那須野線(一般県道西那須野停車場線)永田町工区の整備に伴い、「①円滑で快適な通行の確保、②安全で安心な通行空間の創出、③中心市街地活性化への寄与、④魅力的な都市景観形成と都市防災軸の強化」といった整備効果を確認することができた。また地域の利用者のアンケート調査結果からも事業の目的を達成する効果を確認できたため、再度事後評価を行う必要はないものとする。

なお、アンケート結果から、走りやすくなった自転車の中には、歩道通行や車道を逆走するなどの危険な運転が見られることから、交通管理者とも調整し、自転車通行空間を明確化する。

また、国道4号までの未整備区間について、本工区同様の整備延伸を望む声も多かったことから、整備方針について、今後地元と協議を進めていく。

7. 同種事業への反映

本事業は、JR西那須野駅西側における市街地活性化を図るため、那須塩原市や地元の各主体が実施するソフト・ハード事業と連携した整備を行ない、街づくりの観点で、中心市街地活性化に寄与することができた。

今後も同種事業を実施する際に、地域住民や、地域の事業主体との連携を密にした事業の推進に努め、限られた予算の中で事業の効率性を高めて事業効果を早期発揮できるように努めていく。

栃木県 県土整備部 都市整備課

TEL : 028-623-2475 FAX : 028-623-2477
HP : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h09/index.html>
E-mail : tseibi@pref.tochigi.lg.jp

VERY 
GOOD
LOCAL
とちぎ